

記者発表（配付）資料

令和6年10月1日

所属部課	部 長	課 長	担 当	連絡先
萩市福祉部 福祉政策課	松原 功明	佐々木 礼子	景由 孝雄	0838-25-3585
萩市総合政策部 企画政策課	肌野 次雄	江村 友成	江村 友成	0838-25-3342
萩市総務部 防災危機管理課	齋藤 英樹	中村 真二	中村 真二	0838-25-3808

件 名	姉妹都市 輪島市への支援物資の発送について
-----	-----------------------

令和6年9月21日（土）の大雨により被災した姉妹都市の輪島市へ、萩市より支援を申し出たところ、今後、泥の除去等のため大量のボランティアの受入を予定しており、作業に必要な用具等の提供要請があったことから、緊急に用具を調達しました。

つきましては、下記のとおり、輪島市へ用具等を発送しますので、お知らせいたします。

記

1. 提供する用具

- ・スコップ、鋤簾（じょれん） 100本
- ・土嚢袋 1,000袋
- ・手押し一輪車 50台
- ・軍手 1,000組

2. 発送日時

令和6年10月2日（水） 13時30分

※セレモニーの実施はございません

3. 発送場所

萩市総合福祉センター裏

学校情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校へ！ホットな情報を紹介します。

発信 令和 6年 9月 30日

学校名	萩市立椿西小学校		
校長名	石田 恭二	担当者	北島 拓斗
所在地	萩市大字椿3332番地1		
連絡先等	TEL	0838-25-2686	FAX 0838-25-2695
	学校ウェブサイトアドレス chinzei-e00@hagicity.ed.jp		

件 名	「金融教育」 ～持続可能な社会へ「物やお金の使い方」～
内 容	○ 5年生は、家庭科の学習で「持続可能な社会へ 物やお金の使い方」について学んでいます。 ○ この日の授業は、明治安田生命と山口銀行の協力をいただいて、それぞれの専門的な内容から授業を行う計画にしています。 ○ この単元の学習は、SDGs②「飢餓をゼロに」、⑥「安全な水とトイレを世界に」⑦「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」⑪「住み続けられるまちづくりを」⑫「つくる責任 つかう責任」⑭「海の豊かさを守ろう」⑮「陸の豊かさを守ろう」のSDGsの目標達成にもつながっていきます。
日 時	令和 6年 10月8日（火） 13：50 ～ 15：30
場 所	椿西小学校 2階 5年1組教室
参加者	椿西小5年 明治安田生命、山口銀行
その他 (参考事項)	※日時・内容等の変更があることがありますので、学校ウェブサイトをご確認ください。 ※天候等の理由で開催日時を変更することがあるので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。

記者発表(配付)資料

令和6年10月3日

所属課	部 長	課 長	室 長	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部観光課 花と緑の推進室	村田 卓二	上田 知由	永安 広司	後藤 優気	0838-25-3160

件 名	山口県で萩市のみに咲く絶滅危惧種「ミズアオイ」が咲き始めました。
-----	----------------------------------

ミズアオイは山口県内では萩市にのみ自生する1年生の水生植物です。

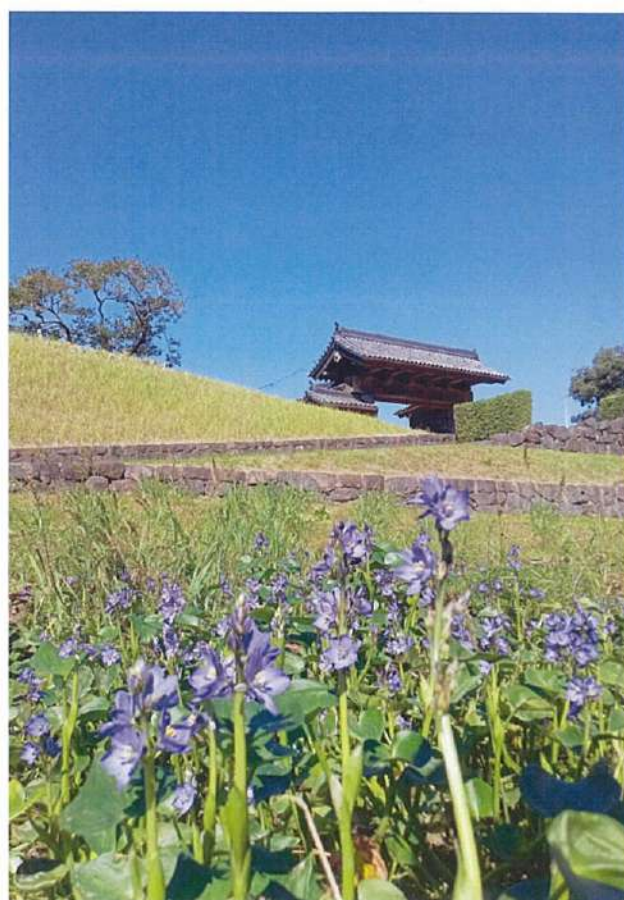
昭和40年代まで萩の三角州内や椿東地区は広大な水田やハス田の湿地帯でした。そこはミズアオイにとっては安住の地です。しかし、高度経済成長後の開発によるハス田の減少や、農薬の影響などによりその住処を追われ、ついに20年前(平成15年)の観察以後姿を見なくなりました。

6年前の秋、ハス田の中に1株のミズアオイが発見され、この種子を育苗するとともに、市では堀内町内会有志の皆さんとともに植栽や保護活動を展開しています。

山口県のミズアオイは(絶滅危惧1A 類)に指定されています。ミズアオイは多くの都道府県で絶滅が危惧されています。また、同じ湿地植物で毛利家の裏家紋のデザインとなった「オモダカ」も、特徴のある矢じり形の葉を茂らせています。

今年は、猛暑日の影響で例年より2週間程度開花が遅いようです。(開花は10月下旬まで)

(9月26日現在)





オモダカの葉

ミズアオイ位置



記者発表（配付）資料

令和6年10月3日

所属部課	部長	室長	室長補佐	担当	連絡先
萩市総合政策部 産業戦略室	肌野 次雄	小野 真文	二宮 大輔	川崎 杏	0838-25-3351

件名	【能登半島豪雨災害・ふるさと納税】 輪島市への「災害代理寄付」の受付を開始しました
----	--

萩市との姉妹都市「輪島市」では、本年1月の令和6年能登半島地震からの復興の最中、9月の豪雨により甚大な被害が発生いたしました。現在、迅速な救助活動が進められていますが、復旧復興への対応が急がれている状況です。

この度、地震被害に加え、豪雨災害についても、萩市においてふるさと納税の「災害代理寄付」の受付を開始しましたので、お知らせします。

1. 災害代理寄付とは

災害代理寄付とは、被災自治体に代わり、被災していない自治体が寄付を受け付け、事務処理を代行する協力関係の仕組みです。

被災地の自治体職員は、市民の安否確認や避難所の整備などの活動対応に追われており、ふるさと納税に関する事務業務が難しい状況となります。代理寄付は、被災していない自治体が被災自治体に代わり寄付金を受け付けます。災害支援は代理寄付でもふるさと納税の対象となります。寄付金受領証明書は被災自治体名ではなく、代理受付をした自治体名で発行されますが、寄付金は代理受付自治体の会計を通じて被災地自治体へ届けられます。

この仕組みにより、被災自治体は業務負担を大幅に減らし、優先度の高い災害対応に注力できるようになります。

優先度の高い災害対応に注力



2. 受付時期

令和6年9月27日（金）～

3. 受付方法

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」で受付

4. その他

災害対応や復興に役立てるため、お礼の品の提供はありません。

記者発表（配付）資料

令和6年（2024）10月4日

所属部課	部長	課長	係長・担当	連絡先
萩市商工観光部 企業誘致推進課	村田 卓二	大久保 成彦	長山 達哉	(0838) 25-3811

件名	<u>柑橘類加工事業による産業振興・雇用創出に寄与</u> 株式会社柚子屋本店の工場増設等に関する協定調印式について
----	---

株式会社柚子屋本店が新規事業展開に伴い、中ノ倉地区に柑橘加工場の新設を、越ヶ浜地区の既設工場に新規設備の導入を決定しました。

この度、同社と萩市との間で、下記のとおり協定書の調印式を行いますので、お知らせします。

本協定は、当該企業の工場増設等に際し、円滑な事業活動が図られるよう行政が協力するとともに、地域経済の発展のために企業の積極的な協力が得られるよう締結するものです。

記

1. 工場増設等に係る調印式の概要

- 日時 令和6年10月11日（金） 午前10時～11時
- 場所 萩・明倫学舎本館 2階 特別応接室
- 出席者 株式会社柚子屋本店 代表取締役社長 金 史一（きむ さいる）
萩市長 田中 文夫（たなか ふみお）

2. 企業の概要

- 代表者：代表取締役社長 金 史一
- 本社所在地：山口県萩市大字椿東1189番地
- 設立：昭和56年2月
- 従業員数：40名（令和6年9月末日現在）
- 事業内容：柑橘系加工品の製造販売等

3. 事業計画の概要

○新工場の建設

- 事業所名：柑橘加工場「中の倉工場」（仮）
- 所在地：萩市大字椿東2212番地2
- 敷地面積：約950㎡
- 建築面積：約192㎡
- 事業内容：柑橘類加工等
- 着工日：令和6年7月
- 操業開始：令和7年2月（予定）

○既設工場の設備投資

- 所在地：萩市大字椿東1189番地
- 事業内容：製品製造のための機械設備の整備、機械設備設置に伴う床工事
- 操業開始：令和7年8月（予定）

- ・設備投資額：約2億5千万円
- ・新規雇用者：3人（予定）

4. 位置図

新工場建設予定地（椿東2212番地2） 設備投資予定地（椿東1189番地）

